

高1生の冬期講習



重要分野を今のうちに極めて、冬休みのうちに高2に向けての土台作りを!

高1生の皆さん、高校に入学してから今までの勉強は順調に進んでいますか？部活が忙しくてあまり勉強に時間を割けなかった人、2学期の定期テストで満足のいく点数を出せなかった人はもちろん、良い成績だった人という人も、今の成績に満足することなく、この冬休みにさらなる学力向上を目指して努力を続けていきましょう。

高1で習う内容は高校全般の学習の基礎となり、大学受験の基礎となる重要な内容ばかりですので、今のうちにしっかり身につけておきましょう。

開講講座紹介

	講座名	講座案内
英語	英語 文法予習 【否定/名詞・代名詞/形容詞・副詞】	この講座で学ぶ知識は文法問題よりも英文読解においてその力を発揮します。「否定」と「形容詞・副詞」は英文の文脈理解に大きな影響を及ぼし、長文問題で頻出の内容一致問題の正答への鍵を握ります。また「名詞・代名詞」の理解は文章の主体や状況把握に必須になりますので、今後本格化する読解問題に備えてしっかり身につけましょう。
	英語 重要単元点検 【仮定法/関係詞/比較】	高校英文法の後半に学ぶ「関係詞・比較・仮定法」は中学生の時に学習しなかった項目や慣用表現が非常に多く、まだまだ十分に定着していない人も多いと思います。これらの単元は2年での英文読解で重要になりますので、この冬にしっかりと確認しましょう。
数学	数学 数Ⅱ予習 【式と証明】	証明こそ数学の根幹であり数学を学ぶ理由でもあります。自分の考えを他人に納得してもらうには論理的に考え論述する必要があります。その方法を身につけるのに最適な素材が等式・不等式の証明です。この講座ではまず整式の計算技術を身につけてから、等式や不等式の論証技術を磨いていきます。
	重要単元点検数A 【整数の性質】	難関大学の入試数学で最も難しいと言われる整数問題に受験生が一番苦しめられますが、早い時期から学習して練習を繰り返すことで慣れれば難関大合格へと繋がる実力をつけることができます。この冬にしっかりと確認することで失敗しない受験対策を目指しましょう。
	重要単元点検 【データの分析】 <small>オンデマンド</small>	一見すると無意味で法則のない数字の羅列であるデータを整理・分析するため代表値、5数要約、分散・標準偏差、相関係数の求め方を学びます。さらに導かれた仮説が正しいかどうかの検定する方法も学び、いま流行の先端をゆくデータサイエンスの世界へ足を踏み入れていきましょう。

各講座のレベルは各校舎で近隣学校のレベルに合わせて調整しております。

それぞれの学校の進度に合わせて進める「高校準拠コース」

研伸館ハイスクールでは「学校成績向上」を第一の目標として、1つの学校に特化し、その学校のペースに合わせたカリキュラムを進めていく「高校準拠コース」を多数開講しています。

高校準拠コースのメリット

- 進度・レベル感を学校にしっかり合わせた学習ができること
- 同じ学校の人が多くいる環境で学べること
- それぞれの学校に特化した定期テスト対策ができること



大学受験を視野に入れながら、まずは学校の定期テストで上位を取れるようにしていくのが、この高校準拠コースの目標です。研伸館ハイスクールで学んだことを学校の勉強で活かし、さらに学校内容の定着を研伸館ハイスクールで行うことで理解度が高まります。

豊中準拠
(千里中央校)

千里準拠
(山田校)

箕面準拠
(千里中央校)

atama+ ~最先端のAIで、効率的な学びをサポート!~

- この冬、研伸館ハイスクールで数Ⅱ予習「式と証明」講座を受講して、学校範囲を先取り学習しよう!
- また、研伸館ハイスクール冬期講習では、授業範囲をatama+(AI教材)で演習します。
※1講座でも冬期講習を受講している生徒は、講習期間中(12/21(土)~1/7(火))にatama+が使いたい放題です!
- 「式と証明」では、3次以上の計算問題を扱うため、今まで以上に問題処理能力が問われます。AIを活用して自分に必要な分量の演習量を確保し、“効率良く”ライバルと差をつけましょう!



今まで

分かっているところでもテスト範囲をすべて勉強

これから

必要な単元だけを効率的に勉強

AIが一人ひとりの理解度を分析するので、自分に必要な単元だけを学習できます。完全オーダーメイド学習で、スキマ時間に演習し、みんなと差をつけましょう。

大阪大学 基礎工学部 岸田 龍斗 さん (大阪府立千里高校卒) 卒業校舎: HS千里中央校

少しの先取りで学校の授業が頭に入ってきやすくなりました。

- あなたが思う研伸館ハイスクールの一番の良さは何ですか。
テスト前になったらテスト対策の時間を作ってくださり、どんな問題でも解説してくれるところです。
- 研伸館ハイスクールの授業で印象に残っていることを教えてください。
人数がとても少ない中、気軽にしゃべれるようなクラスだったので、単語の意味や文法でわからないものがあればすぐに質問できる雰囲気でした。
- 後輩たちにメッセージをお願いします。
1・2年生から真剣に取り組むことが大学合格には必要なので、高校合格をゴールとせずその先を考えて頑張ってください。

